

プログラム

- 12:30 受付開始
- 13:15 開催挨拶 望月日靖（帝釈天題経寺住職）
那波市郎（観光考古学会副会長）
- 13:30 基調講演 坂詰秀一（観光考古学会会長）
- 14:00 報告1 「文化遺産としての葛飾柴又の魅力」伊藤 毅（青山学院大学教授）
- 14:30 報告2 「葛飾柴又の伝統を守り後世に伝える」天宮久嘉（葛飾区観光協会柴又支部長）
- 15:00 小休憩
- 15:10 報告3 「葛飾柴又の歴史的・文化的資源と観光振興」谷口 榮（観光考古学会理事）
- 15:40 報告4 「葛飾柴又の観光的魅力」曾根豊太（公益財団法人東京観光財団）
- 16:10 会場設営
- 16:20 ディスカッション 司会進行 橋本真紀夫（観光考古学会事務局長）
- 17:25 閉会挨拶 長谷川 渉（観光考古学会考古部会長）

申し込み方法

申し込みには、Webフォーム、Eメール、FAX、往復ハガキのいずれかをご利用ください。「シンポジウム参加希望」明記の上、氏名・住所・メールアドレスまたは電話番号（携帯可）を記入し、観光考古学会へ9月6日（金）までにお申し込みください。一人一口でお願いします。

〒103-0006 東京都中央区日本橋富沢町10-13-301

日本文化財保護協会気付

観光考古学会 事務局

jim@kanko-koko.jp

FAX 03-6206-2191

FAXの方は必ず返信方法（FAX番号またはEメールアドレス）を書いてください。

Webフォーム経由含めまして、9月9日（月）以降、正式の申込結果を通知いたします。



<https://kanko-koko.jp/event/shibamata20190916.htm>



観光考古学会

<https://kanko-koko.jp>

観光考古学とは、「遺跡を観光資源として捉え、活用の方策について考古学を軸に関連分野とともに総合的に考えていくことを目的とする」ものです。2019年4月1日から文化財保護法が一部改正され、文化財の保護・保存から積極的に活用を重視し、観光活用や長期にわたるインバウンドを目指そうとしています。

観光考古学会はかかる転換期に際し、観光と考古学の融合を図り、地域における文化財の調査・研究と保存・活用を学び、共に協力し交流を重ね地域振興を目的として2019年5月10日に設立された学会活動です。